



▲箱岩(牧野北部)

## 箱岩(はこいわ)のはなし

牧野北部の東山のふもと辺りには、「箱岩」という字名あざながあり、ここには岩がむき出しになっている大きな岩山があります。この岩山の頂には、正方形の岩があり、まるで岩の箱がちょこんどっているかのような不思議な姿をしています。

周りに住む人たちは、いつのころからかこの岩山のことを、その箱のような岩にちなんで、箱岩と呼ぶようになりました。

箱岩の字名は、この岩山の名から付けられたといわれています。

## 表紙の写真

### 野外劇「オムニバス・シェイクスピアⅡ」



▲坪内逍遙の訳で演じられた喜劇

8月31日(日)に、文化の森の芝生広場で「劇団近代座」と市民劇団「美濃加茂逍遙座」が共演し、坪内逍遙が訳した喜劇「じゃじゃ馬馴らし」を上演しました。

「美濃加茂逍遙座」は朗読や演劇を通して逍遙への理解を深めようと4年前に結成。団員らは逍遙の演劇への思いを引き継ぎ、公演の成功に向けて5月からけいこに励みました。公演当日は、団員それぞれが迫真の演技を披露し、会場に訪れた約400人の観客を魅了しました。

## 季節のひとこま



秋の味覚、栗(清水町) 9月8日撮影